

柳沼凜さん(夏井一小4年)、長久保翔平さん(夏井一小6年)が最優秀賞を受賞 平成24年度火災予防絵画・ポスターコンクール、第43回私たちの防火標語

郡山地方広域消防組合が募集した「平成24年度火災予防絵画・ポスターコンクール」において柳沼凜さん(夏井一小4年)が、「第43回私たちの防火標語」において、長久保翔平さん(同校6年)が、共に住宅用火災警報器部門で最優秀賞を受賞しました。

2人は昨年11月22日、同校の熊田校長と田村消防署の大堀小野分署長とともに役場を訪れ、町長に受賞の報告をしました。

受賞した作品は、住宅用火災警報器設置促進のため、郡山地方広域消防組合管内にポスターとなって掲示されています。



左3番目から右に柳沼さん、長久保さん、熊田校長、大堀分署長



グランプリは「猫豆乳鍋」 土鍋料理コンテスト

土鍋料理コンテストが昨年11月25日、緑とのふれあいの森公園で開かれました。

このコンテストは、創造力豊かな小学生を対象に、地域でとれた農産物を素材とした土鍋料理をすることで、地産地消の啓蒙と新たな郷土料理を創造しようと、公園の管理運営を行っている日本全薬工業株式会社が主催したものです。

5回目となるコンテストには、町内外の小学校から10チーム・約40人の子どもたちが参加し、保護者の力を借りながらも、地元産の白菜や大根、人参などを材料に、具もアイデアも盛りだくさんのユニークな鍋に挑戦しました。

夏井第一小学校の子どもたちは、大根と人参でかわいらしい猫の顔をかたどり豆乳に浮かべた「猫豆乳鍋」を作り、見事グランプリに輝きました。子どもたちの挑戦した鍋料理は、具材やアイデアに驚かされる料理ばかりで、40人の小さな料理人と、地域の恵み・食材を育ててくれた生産者の方々への感謝の思いを感じる1日でした。



グランプリに輝いた
「猫豆乳鍋」